

未来にまるっ!
— できることからコツコツと —

自由民主党神奈川県第13選挙区 支部長

まるたこう一郎



【見えてきた、トランプ流】

トランプ政権発足から3か月。DOGE(政府効率化省)・ウクライナ停戦・相互関税と矢継ぎ早に花火を打ち上げたものの、それぞれ、イーロン・マスクの孤立・ロシアとウクライナ対立により頓挫・アメリカ市場と世論の反発によって、いずれも行き詰まりを見せています。選挙公約に沿った政策実施と、行き詰まりの中での実績の誇示、そして、次の政策へというパターンが見えてきました。4月末には、FRBに対する利下げ要求が次の矛先となりつつあります。夏に向けては、北朝鮮問題をはじめ東アジアの安全保障に飛び火する可能性もあります。

【日本の取るべき道】

日本に直接的な影響が出たのは、相互関税からです。「報復」関税に動いた中国のように巨大市場を持たない日本は「交渉」を選択し、交渉グループの中での「一番槍」を目指す方針をとりました。中国との対立や国内世論の反発にさらされる中で、関税措置による「実績」を誇示したいトランプ政権という状況からすると、交渉の推移によっては、良い結果を得る可能性もありますが、交渉の行く末は予断を許しません。

交渉の趨勢はともかく、貿易問題は、本質的には過剰生産能力を有する中国の問題であることを米国と各国で確認をし、その上で、米国に対して、中国とそれ以外を切り離れた冷静な着地を促すことが重要です。

加えて、今後という観点では、「貿易」を国際交渉上の武器とする国に対する対応力を高めておくことも重要です。具体的には、エネルギー・食糧の輸入先の多角化と、将来的な自給率向上に向けた技術開発・産業振興です。

ウクライナ停戦に際して、西側諸国と一体となってウクライナ支持を訴えるべし、ということをも主張する政治家もいますが、本音で言っているとしたらナイーブすぎます。石油危機の時代、日本は、米国とは一線を画して産油国との友好関係を維持しました。ウクライナの鉱物権益を取りに行った米国も、ウクライナ支援のメッセー

ジは出しながら、実際の防衛負担はアメリカに依存する欧州もしたたかです。あらゆるオプションを排除しない、したたかで、しなやかな対応が求められます。

【**また'S フォト**】 地元地域や団体のイベント等に参加をさせていただきました



お知らせ～information～

【ミニ座談会 開催】～～ 飛び入り参加大歓迎 ～～

5月18日(日) 14:00～15:00

つきみの学習センター(大和市つきみ野5-3-5 ※東急田園都市線つきみ野駅徒歩5分)

※来月以降も横浜市瀬谷区・大和市・綾瀬市にて計画中!



YouTube『またこう一郎チャンネル』

(毎週、火曜日・木曜日 更新)

日々のニュースの裏側を海外報道・政府発表なども踏まえて解説。経済産業省・総理官邸で働いた経験をもとに、「これから」にも踏み込んで語ります。

【4月の配信内容】

- ・特別版 意見交換会 経済・外交・社会の向かう先
- ・アメリカの相互関税について解説!
- ・物価高とトランプ関税にどう立ち向かうか?

他



また こう一郎(丸田 康一郎)

自由民主党神奈川県第13選挙区 支部長

神奈川県出身。39歳3児の父。

サラリーマン家庭で育つ。高校時代は3番サード。俳句甲子園準優勝。

東京大学・コロンビア大学院卒。経済産業省・総理官邸で15年。

官邸時代は毎朝10キロジョギング。

【またこう一郎事務所】

〒242-0028

神奈川県大和市桜森3-6-14

TEL:(046)264-5666

FAX:(046)259-8711

応援のお願い

またこう一郎の政治活動を応援いただける方を募集しています。後援会への入会やポスター掲示、チラシのポスティング等にご協力いただける方は事務所までご連絡ください。



またこう一郎の活動は  からでもご覧いただけます